

平成30年4月10日

保護者・地域の皆様

苫小牧市立明德小学校

校長 毛利 毅

緊急時・非常時の登下校の対応について

陽春の候、保護者や地域の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。さて、緊急時・非常時の対応についてですが、年度初めにあたり、改めてご連絡いたしますので、ご確認くださいませようお願い申し上げます。

記

1 緊急時・非常時の登下校について

(1) 暴風警報・大雪警報・暴風雪警報・大雨警報・洪水警報・特別警報が発令された場合

- ① 前日の段階もしくは、当日の早朝（登校前）に、苫小牧市内（胆振全域または胆振東部）に暴風警報・大雪警報・暴風雪警報が発令継続中で「臨時休業」の措置になった場合
 - ◎ 一斉メール配信により連絡し、メール未登録家庭には担任等が電話により連絡する
- ② 児童が登校後、暴風警報・大雪警報・暴風雪警報・大雨警報・洪水警報・特別警報が発令され緊急下校の措置になった場合
 - ◎ 天候の状況を見て一斉下校もしくは状況に応じて保護者引き取り下校等の適切な措置をとる。
 - ◎ 明德小学校のメール配信登録者の家庭には、学校からのメールで緊急下校のお知らせをし、また、メール配信の登録していない家庭には、担任等が電話により連絡をする。
 - ◎ 一斉下校措置になった場合、通常の下校時刻より早く下校させるときは、保護者にメール等で確認し、下校了解の確認が取れない児童、学校へ迎えにいくと返信があった児童、帰宅しても家に入れない、家の鍵を持っていない児童は、一緒に一斉下校させず学校で児童を待機させる。保護者にはできるだけ早く、学校へ迎えに来てもらう。
 - ◎ 一斉下校が始まり、児童が歩いている途中で保護者が迎えに来た場合には適宜、児童を乗せて帰ってもらう。

(2) 大きな地震があった場合（目安として『震度5強』以上の地震が市内で発生した場合）

- ◎ 学校は臨時休校となる。
 - ◎ 登校後の場合、原則として、学校からの連絡（メール配信等）の有無に関わらず、児童は学校留め置きする。保護者またはあらかじめ保護者から委託された代理人の方が引き取りに来て一緒に児童は下校する。
- また、通学中又は在宅中に大きな地震があった場合は、登下校時にあつては、すでに学校に到着している児童は、安全に帰宅させるための措置を講じる。

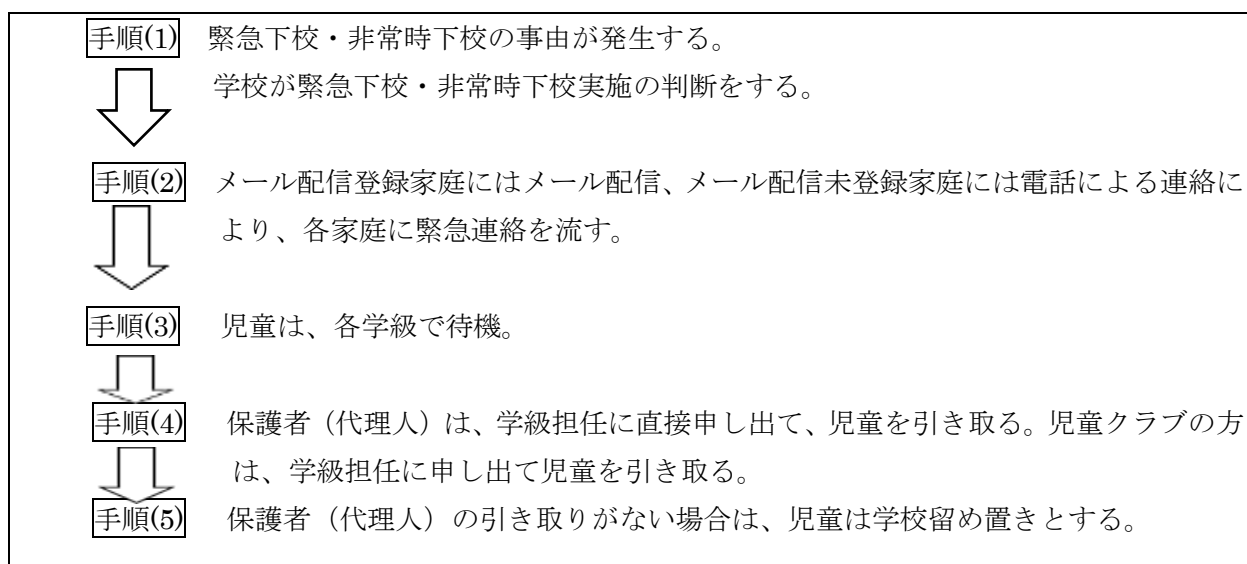
(3) 巨大地震により、苫小牧沿岸に大きな被害をもたらす大津波警報が発生した場合

- ◎ 苫小牧市のハザードマップでは、予想される最大の津波が発生しても、明德小学校まで到達しない。また、本校は避難所にもなっており仮に津波が到達しても、本校の3階15.6mあるので、児童を学校で待機させる。気象庁から出される津波の情報を把握しながら児童を引き取りに来てもらう。

(4) その他非常事態が発生した場合

- ◎ 何らかの非常事態が発生し、通常の下校方法では安全が確保できないと学校が判断した場合には、保護者または保護者から委託された代理人によって児童を引き取ってもらう。

2. 緊急時・非常時の保護者引き取り下校の方法・手順



- ☆ 学級担任が保護者から依頼された方（代理人）と確認できる場合には、依頼された方（代理人）に児童を引き渡す。
- ☆ 引き取りに車で来校した場合は、グラウンド側入口から車両を入れ、児童の安全を確保しながら一方通行で正門から出す。